

9月議会一般質問項目

令和5年9月12日(火)

午前9:00～

質問 順番	議員名	項 目
代表質問		
1	自民結いの風 高田浩視 (一問一答)	1 藤原市政の4期16年の総括は (1) 4期16年を振り返り、どう総括されるか 2 次期市長選への出馬意向は (1) 本巣市政の更なる発展のため、次期市長選への出馬の意向は 3 道路網整備計画について (1) 現在進行中の計画は順調に進んでいるか (2) 真正地域に於いて計画の見直しを進めるべきでは 4 新庁舎での組織運営について (1) 現状の組織運営の課題は。また、市民サービスの充実を図るための組織改革は
一般質問		
2	河村志信 (一問一答)	1 自治会のあり方について (1) 市としての自治会の役割、位置づけは。また、自治会への加入実績、未加入世帯の状況やその理由は (2) 自治会からの要望の種類やこれに対する対応方法は。また、自治会活動が円滑に進まないなどの苦情はあるか (3) 今住んでいる市民にとって魅力的な自治会とは、どう捉えているか 2 集落支援員制度について (1) 集落支援員制度とはどのようなものか。また、本市への導入の考えは (2) 導入による効果は。また、導入するとすればどんな人材がふさわしいか 3 大型商業施設周辺の渋滞問題について (1) 現状のモレラ岐阜周辺道路の渋滞状況は。これに対する本市への要望等の有無は (2) 今後の渋滞緩和の解消策に向けた対応や計画は。また、長良糸貫線の改良による渋滞緩和への効果や進捗状況は
3	鏑本規之 (一問一答)	1 根尾地域のうすずみ温泉・ホテル指定管理者の応募見込みと、休館による樽見鉄道への影響について (1) 指定管理者の応募見込み状況は (2) 指定管理者が決まらなかった後の温泉・ホテルをどの様にするのか市の考え方は (3) 長い休館、廃館になった時の樽見鉄道の支援は 2 本巣市の防災力と中学生の防災士について (1) 本巣市の防災力はどの程度か (2) 中学生が防災士の資格を取得しているが、その経緯と活動状況、その成果は (3) 中学生の防災士としての今後の計画は

質問 順番	議員名	項目
4	白井悦子 (一問一答)	1 本巢市民俗資料館について (1) 民俗資料館の所蔵品の展示や維持管理等の現状は (2) 民俗資料館の今後の活用についての考えは 2 道路にかかる樹木について (1) 市の現状と対策の状況は (2) 今後の道路上の倒木等に対する市の施策は
5	道下和茂 (一問一答)	1 森林資源及び森林経営の持続性を確保する体制整備について (1) 本巢市森林経営管理制度推進計画(案)について (2) 現状の事業体施業力で事業推進は可能か (3) 事業体の体制強化を図る考えは 2 地域包括支援センターについて (1) 本巢北部生活圏域に包括センターを設けない理由は (2) 北部生活圏域の保健医療福祉や訪問介護の現状は (3) 包括支援体制整備の考えは
6	吉村知浩 (一問一答)	1 迅速な避難誘導に対する取り組みについて (1) 高齢者の迅速な避難のために取り組んでいることはあるか (2) 8月27日の防災訓練ではどのような想定でどのような内容の訓練をしたか (3) 迅速な避難所の開設も必要と思うがどのような取り組みをしているか
7	高橋知子 (一問一答)	1 富有柿の里について (1) 現在の活用状況は (2) 今後の方針は 2 富有柿センターについて (1) 富有柿センターの名称を変更できないか。また、富有柿の展示スペースなども「数学ワンダーランド」として使用できないか (2) 「数学ワンダーランド」をもっと広く、市内の方々に知らせるために、看板を設置するなど宣伝方法を工夫してはどうか (3) 「数学ワンダーランド」の素晴らしい器具を今以上により幅広い世代が来場し使用できる機会を増やせないか。 3 山を大切にするまちづくり (1) 本巢市での森林環境譲与税の利用状況と今後の方針は (2) 市民が山を知り、身近に感じる機会はあるか (3) 林野庁のHPに大人の木育など様々な事例が紹介されているが、市民が山の働きを学べるような幅広い木育ができないか

9月議会一般質問項目

令和5年9月13日(水)

午前9:00～

質問 順番	議員名	項 目
1	飯尾龍也 (一問一答)	<p>1 本市の知的障がい・発達障がい児に対する特別支援学級について</p> <p>(1) 本市の小中学校等における障がい児童者に対する教育はどのようなものか</p> <p>(2) 本市において特別な障がい児教育をしているか</p> <p>(3) 境界知能の子どもに対する教育はしているか</p> <p>2 本市における選挙の投票率について</p> <p>(1) 本市の選挙の投票率の推移は</p> <p>(2) 投票率向上に向けた啓蒙促進及び効果は</p> <p>(3) 障がい者が投票する際の細かな配慮はあるか</p>
2	片岡孝一 (一問一答)	<p>1 使用されていない土地の利活用について</p> <p>(1) 農業に対する耕作放棄地の取り組みは</p> <p>(2) 企業誘致の現状と今後の予定と対応は</p> <p>2 子供たちと親たちと地域の人たちとの交流について</p> <p>(1) スポーツ少年団の人数が減っているなか、スポーツ少年団の魅力を高める取組は</p> <p>(2) 本巢市の伝統文化を子供たちが引継ぐための教育委員会の取組は</p> <p>3 多文化共生の地域づくりについて</p> <p>(1) 多文化共生のまちづくりをするための本巢市の取組は</p> <p>(2) 高齢者の外国人が増えていく中、市の福祉政策にかかる現状と課題、今後の対応は</p> <p>(3) 市内に居住する幼児園・小学校・中学校の外国人の児童・生徒等の今後の対応にかかる教育の現状と課題は</p>
3	高橋時男 (自民結いの風) (一問一答)	<p>1 上水道事業の現状と課題について</p> <p>(1) 本市水道検針員の現状(業務内容・検針区域と件数・人数・委託料・期間等)と課題は</p> <p>(2) 水道検針についての他市町の状況は</p> <p>(3) 検針員のアウトソーシング(外注)導入を検討すべきでは</p> <p>(4) 中継池、配水池等旧施設がある場所とその数は</p> <p>(5) 中継池、配水池等旧施設の賃借料の支払い状況は</p> <p>(6) 中継池、配水池等旧施設の撤去を検討すべきでは</p> <p>2 農地法の一部改正について</p> <p>(1) 農地法の一部改正内容は</p> <p>(2) 農地法の一部改正により3条申請件数(問い合わせ)の状況は</p> <p>(3) 下限面積撤廃による本市の今後の考え方は</p>

質問 順番	議員名	項目
4	寺町 茂 (一問一答)	<p>1 子どもの医療費助成について</p> <p>(1) 導入後、新規対象者となった子どもの受診数や医療費の増減状況は。また、他市町村の医療機関で16歳以上の本市対象者が受診した場合の対応は</p> <p>(2) 季節性インフルエンザ予防ワクチン接種に対する助成を18歳まで拡大する考えは</p> <p>2 外来生物について</p> <p>(1) 根尾地域のオヤニラミの生息状況、遺伝子調査の結果は。また、天然記念物として存続すべきか否かの検討の進捗状況は</p> <p>(2) 本市でのオオキンケイギクの分布状況調査における近年の分布状況の変化は</p> <p>(3) 生物多様性戦略を策定すべきと考えているという答弁に対する現在の進捗状況は</p> <p>3 ふるさと学習について</p> <p>(1) 本市のふるさと学習の目的および代表的な事例は</p> <p>(2) 各学校で展開しているふるさと学習などの成果をタブレットの利用や発表会の開催などで共有する考えは</p> <p>(3) ふるさと学習として子ども達が学んだふるさと自慢を、学校毎のPRなどに活用する考えは</p>
5	澤村 均 (日本共産党) (一問一答)	<p>1 中学生の部活動の指導者育成や人数の確保と練習場所の確保は</p> <p>(1) 部員の人数が減少する中で他の地域との合同による部員の移動の安全確保や、練習場所の状況は</p> <p>(2) 平日は指導員も仕事に従事し休日に指導されるが、指導員の確保と謝礼金はどのようになっているか</p> <p>2 高齢者タクシー利用助成事業について</p> <p>(1) チケットの配布状況と執行率は。また複数の病気で通院や買い物等で現状のチケットでは足りない方にチケットを増やす事はできないか</p> <p>3 糸貫川プールの再開について</p> <p>(1) 再開に向けた、その後の進捗状況は</p> <p>4 森林管理の「Gクレジット」と、森林環境譲与税について</p> <p>(1) 本市でも一早い導入に向けた議論をしてはどうか。また、森林環境譲与税を北部地域に集中させてはどうか</p> <p>5 学校給食費の無償化について</p> <p>(1) 本市の給食費の無償化の取り組みは高く評価されているが、恒久的な無償化に向けた考えは</p>
6	高橋勇樹 (一問一答)	<p>1 公立学校・学園プールの今後について</p> <p>(1) 学校・学園のプール利用状況は</p> <p>(2) 水泳授業の民間委託に対する課題は</p> <p>(3) 今後のプール活用の考えは</p> <p>2 もとまる商品券事業について</p> <p>(1) 本市が考える商品券事業の課題は</p> <p>(2) 近隣市町の動向を見て、本市の商品券事業の今後の考えは</p>

質問 順番	議員名	項目
7	今枝和子 (公明党) (一問一答)	<p>1 万が一に備えた事前の取り組みについて</p> <p>(1) 実際に学校で避難所を開設して見えた課題は</p> <p>(2) 各避難所へ「初動活動ボックス」配置の見解は</p> <p>(3) ジュニア防災リーダー・中学生防災士たちの活動を進めることは防災意識が高まり有効であると考えるがその取り組みについての見解は</p> <p>(4) 学校で実践的な抜き打ち避難訓練の考えは</p> <p>(5) 「罹災証明書」発行にかかる損害保険会社との連携への見解は</p> <p>2 「防げるがん」への対策について</p> <p>(1) 子宮頸がんワクチン接種の令和4年度実績308人の内訳とそれぞれの接種率は</p> <p>(2) キャッチアップ接種対象者へ最終期限の通知及び正しい情報の周知が必要と考えるがその見解は</p> <p>(3) がん教育として肺がんや子宮頸がんの正しい知識を伝えることも重要であると考えるが、現状と今後の取り組みは。加えて保護者へ情報提供の見解は</p> <p>3 視覚に障がいがある方々の情報取得について</p> <p>(1) 市民に送付される公的な通知について「音声コード」の利用が有効であると考えるがその見解は</p>